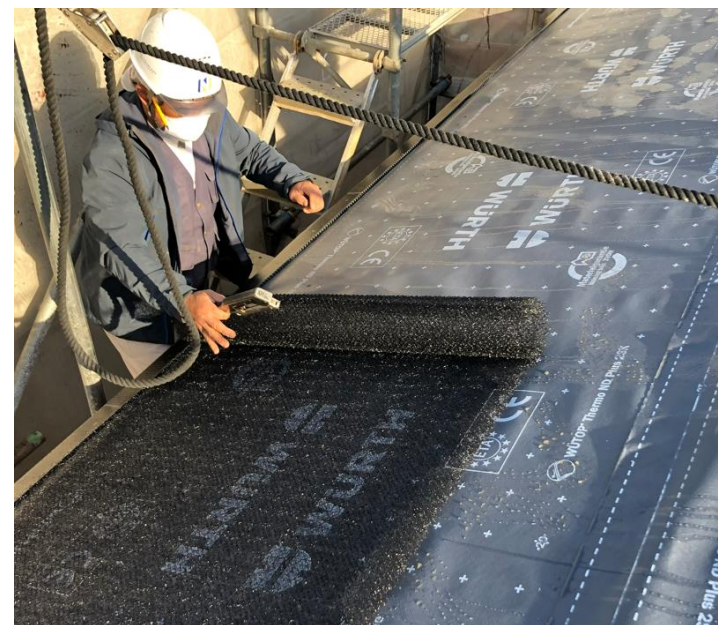


金属屋根用通気シート ウー トップ ベントシート 標準施工要領



ウートップ ベントシート施工上の留意事項

- (1) 効果的な湿気放出のために透湿防水ルーフィングシート（ウートップ ハイムシールド ルーフ）との併用を推奨します。
- (2) 屋根勾配は使用するルーフィングシートの施工基準勾配以上としてください。（2寸未満の勾配屋根でのご使用時はメーカーにお問い合わせください）
- (3) 細部収まりについては、標準施工要領を基準とし十分に確認・検討し施工してください。
- (4) ウートップ ベントシートの約 8 mmの厚み（空気層）を考慮して金属屋根施工時は通常より長いビス等で屋根材をしっかり固定して下さい。
- (5) 自動釘打ち機による、金属線で結束された釘（ワイヤネイル）は、釘に残るワイヤがシートを破く恐れがあるので使用しないでください。
- (6) スレート（コロニアル）及びシングル屋根材のご使用はお控え下さい。
- (7) ベントシートを施工する透湿防水ルーフィングシートに、傷や破れ箇所がないか施工前にご確認ください。
- (8) ルーフィングシートに傷や破れがあった場合は防水気密テープ「ユラソール サーモHT」にて補修してください。

ウー トップ ベントシート取り扱い上の注意点

- (1) 火や高熱物を近づけないでください。
- (2) 強風下での施工は避けてください。
- (3) 滑りやすい靴での作業及び歩行は避けてください。
- (4) 荷揚げ時には十分に周りに気を配り、転倒、転落しないように注意してください。
- (5) 施工後はすみやかに屋根材を施工してください。
- (6) 屋根材の施工までに期間が空いてしまう場合はブルーシート等で養生してください。
- (7) 保管は直射日光や雨の当たらない乾燥した場所にしてください。

ベントシートを留めるためにタッカーを使用しますが、金属屋根が上に施工されるまでの仮留めとなるレベルの使用に抑えます。

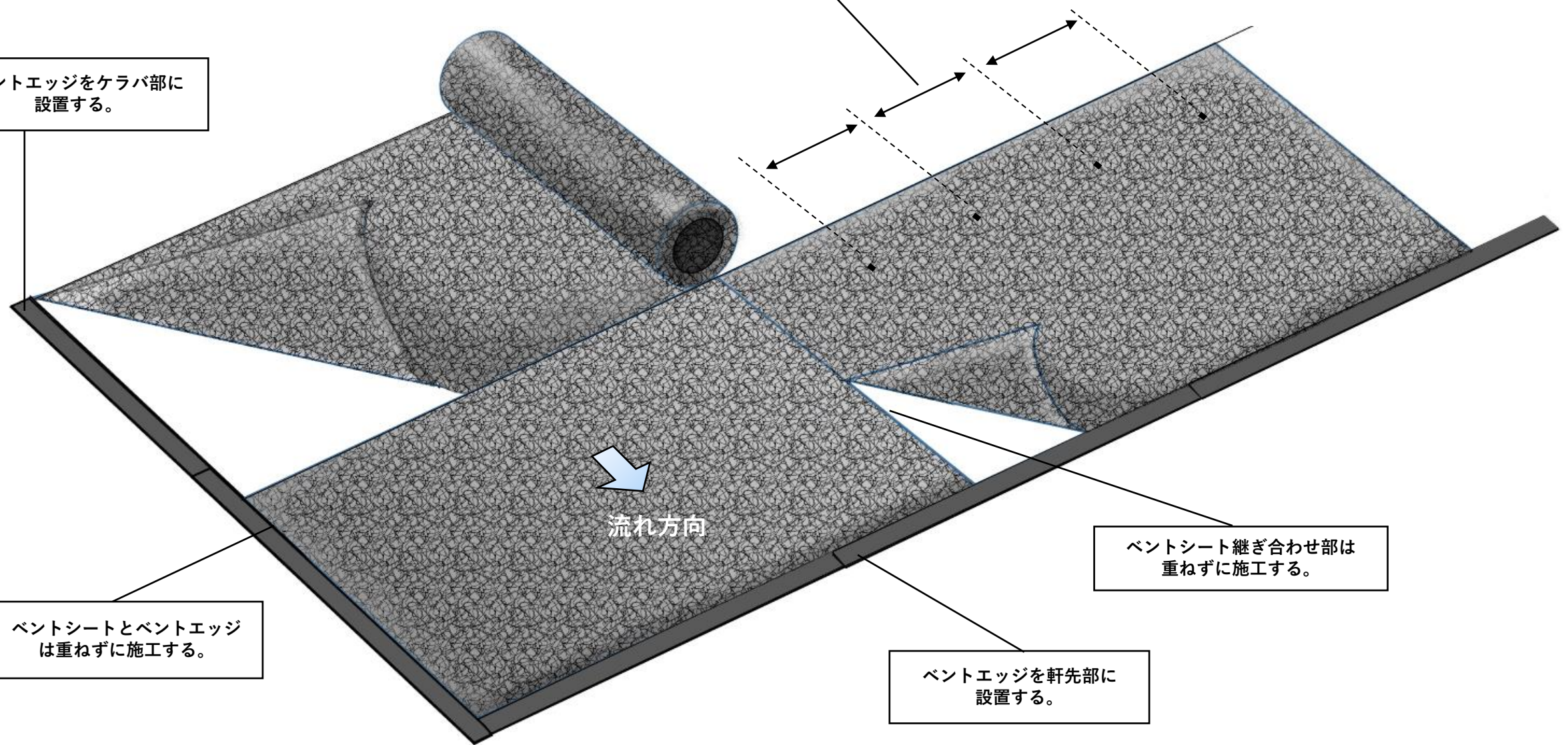
ベントエッジをケラバ部に設置する。

流れ方向

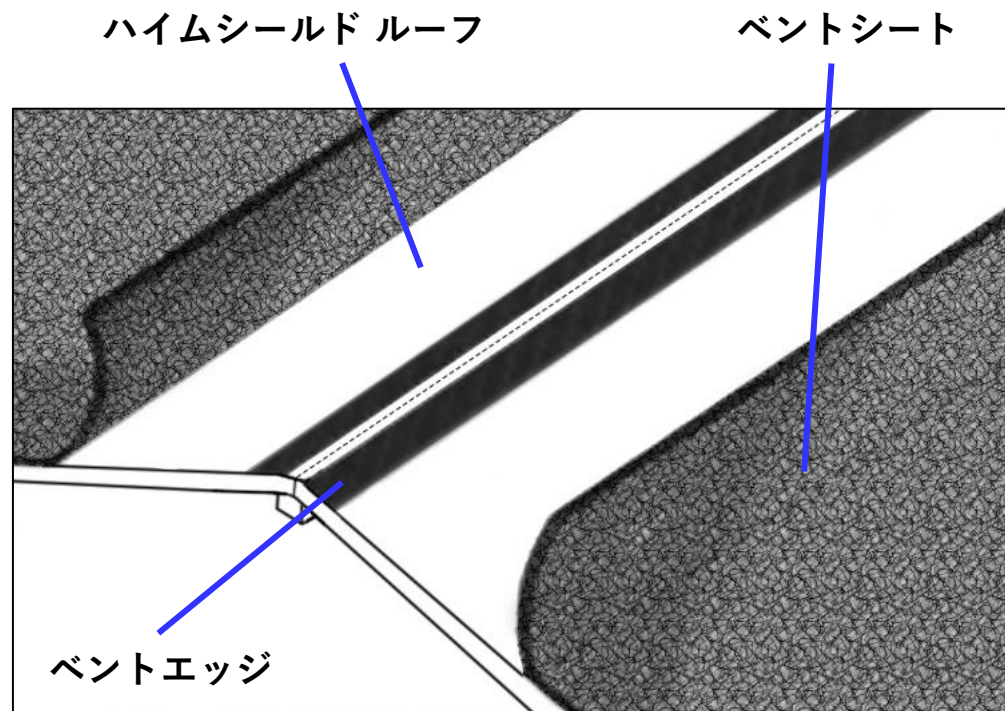
ベントシートとベントエッジは重ねずに施工する。

ベントシート継ぎ合わせ部は重ねずに施工する。

ベントエッジを軒先部に設置する。

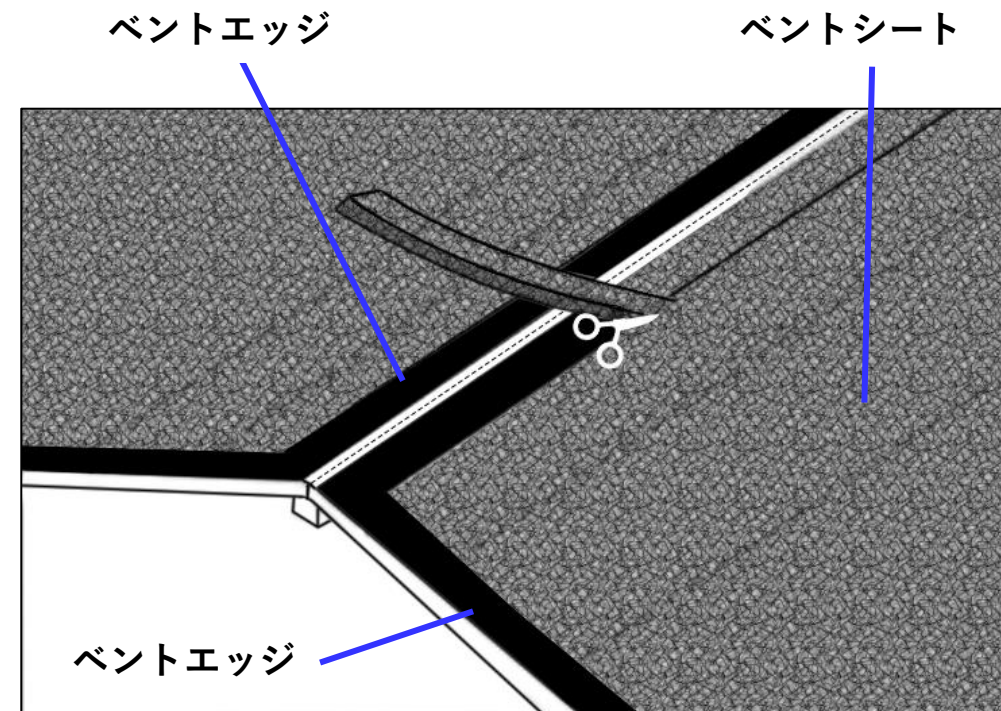


棟部の処理



棟芯から20mm下部にベントエッジを施工する。

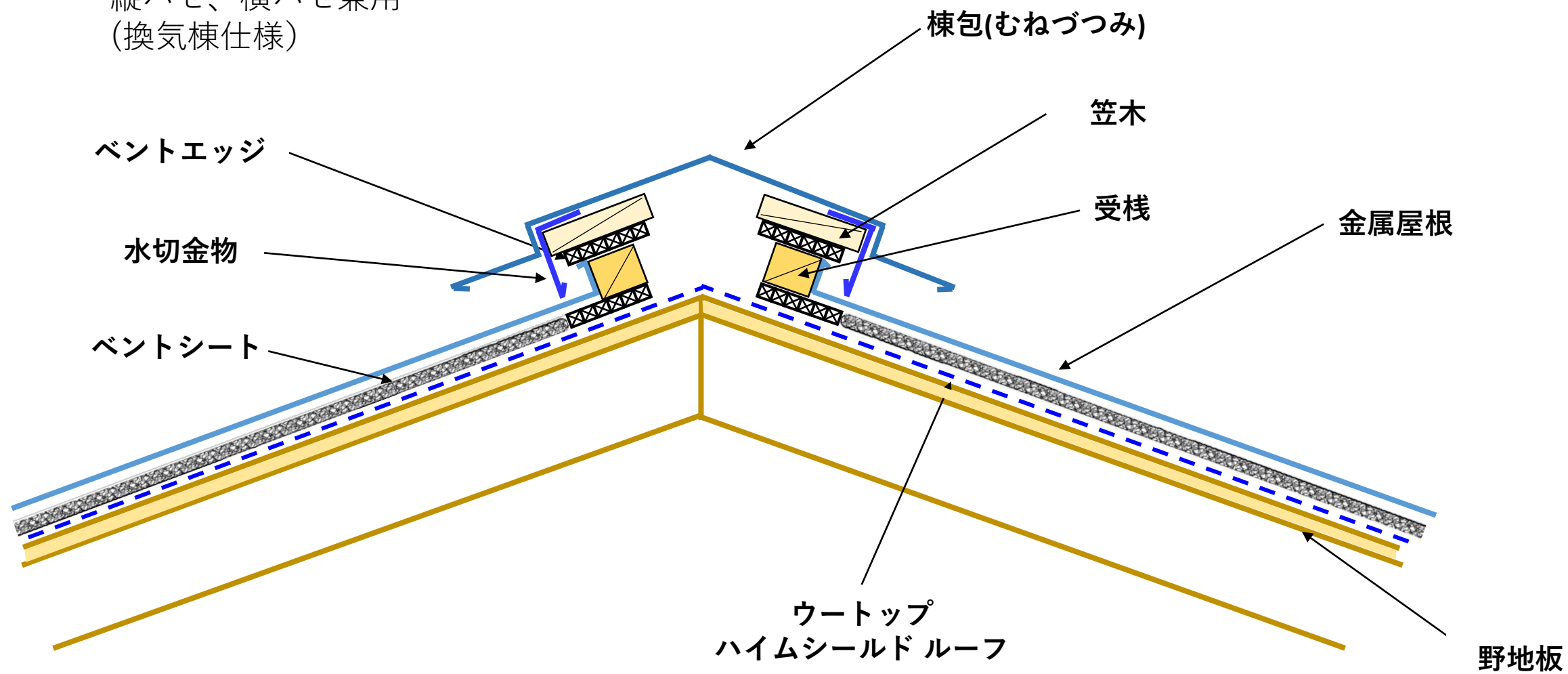
ベントエッジ ベントシート



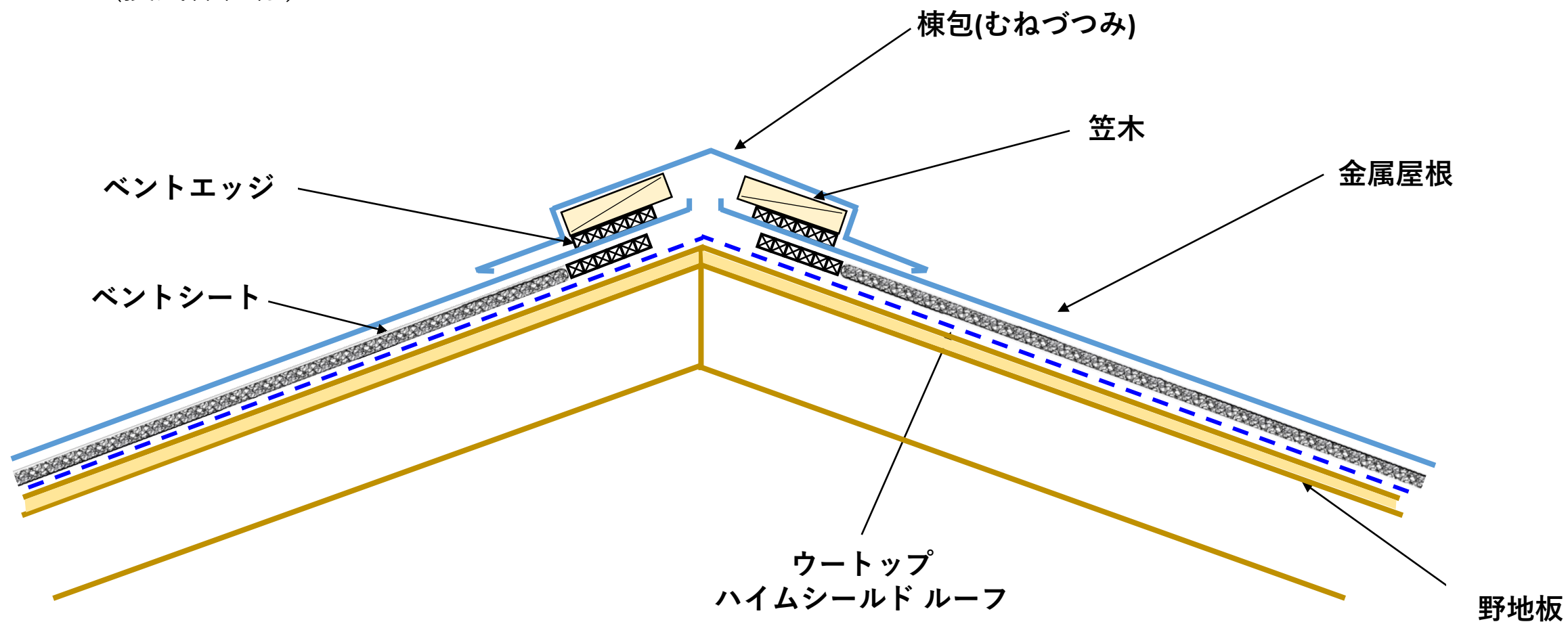
ベントシートを棟部ベントエッジに合わせてカットし施工する。

棟部詳細図

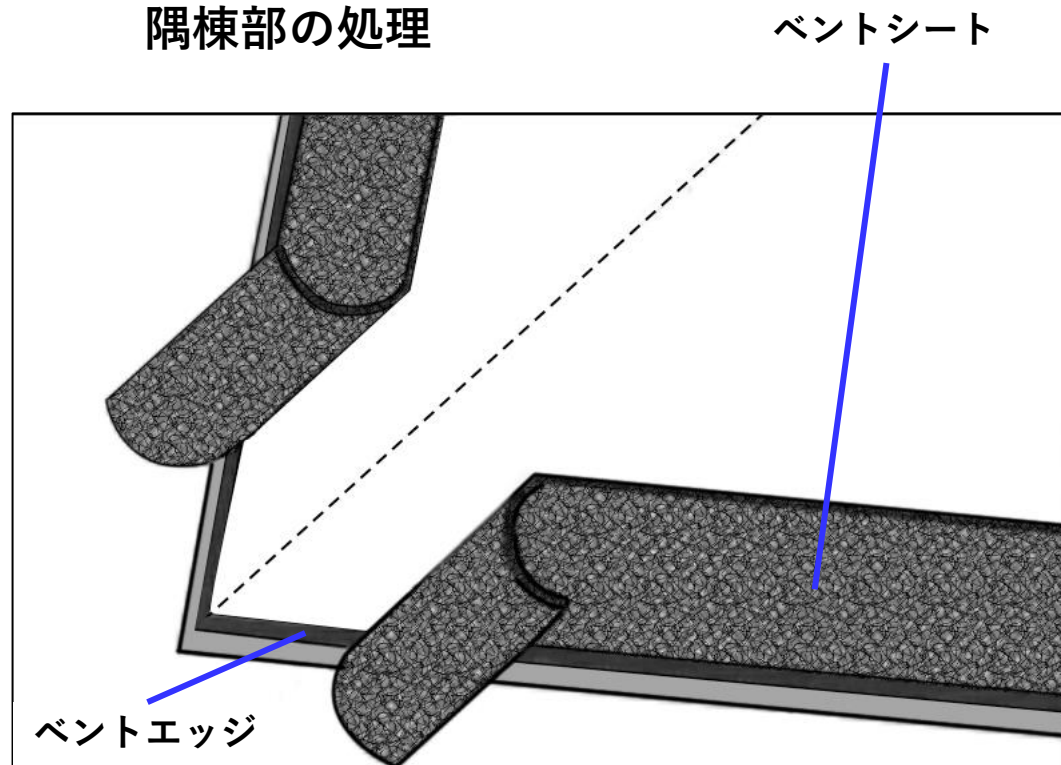
縦ハゼ、横ハゼ兼用
(換気棟仕様)



棟部詳細図
横ハゼ用
(換気棟仕様)

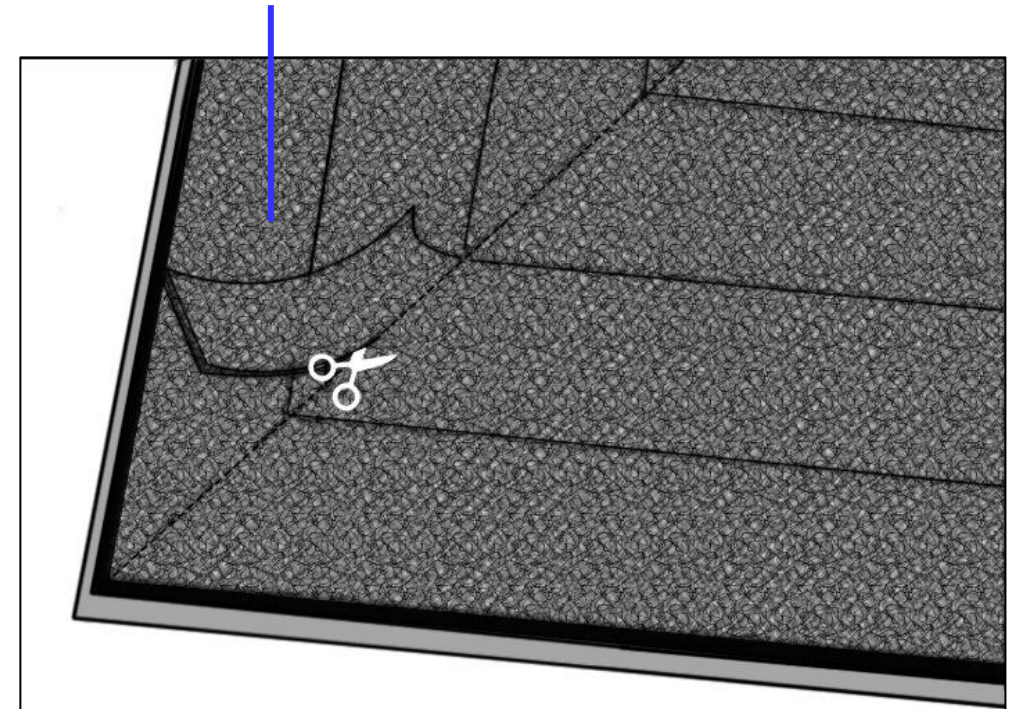


隅棟部の処理



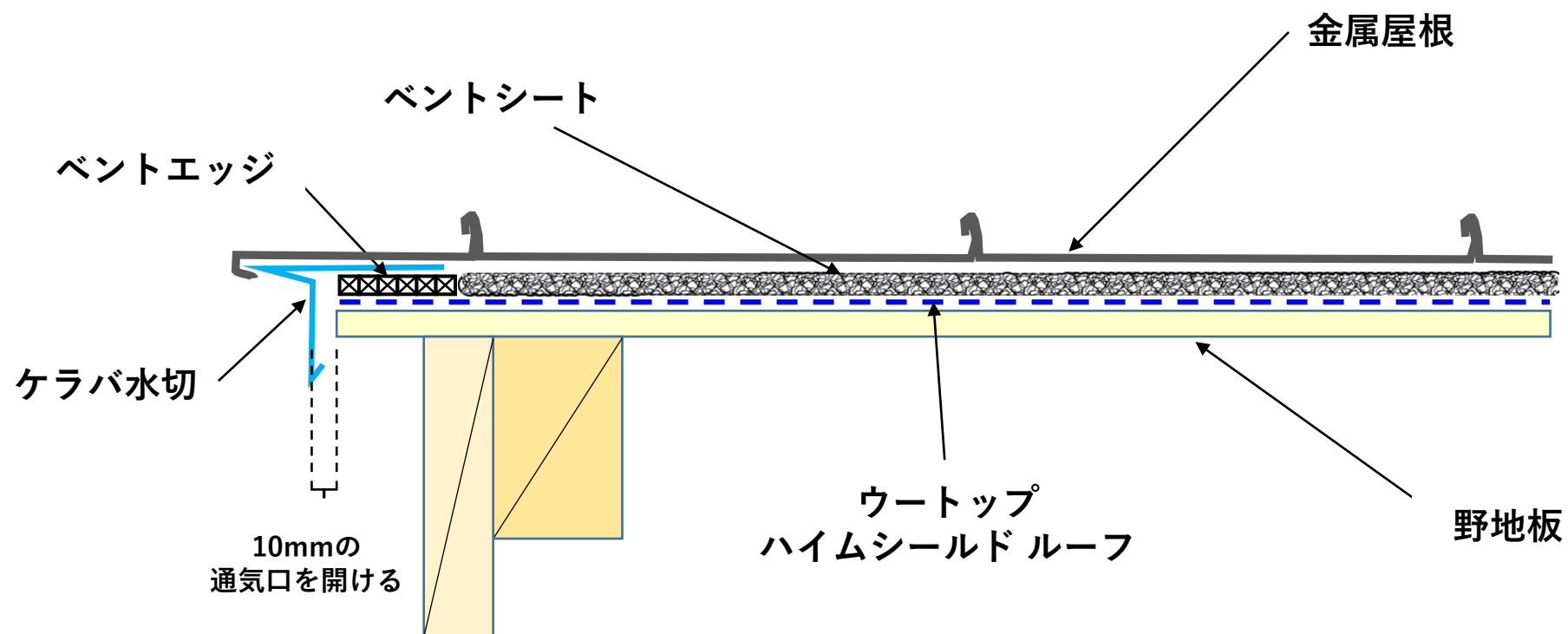
ベントシートを出隅芯に合わせてベントシートを
カットし施工する。

ベントシート

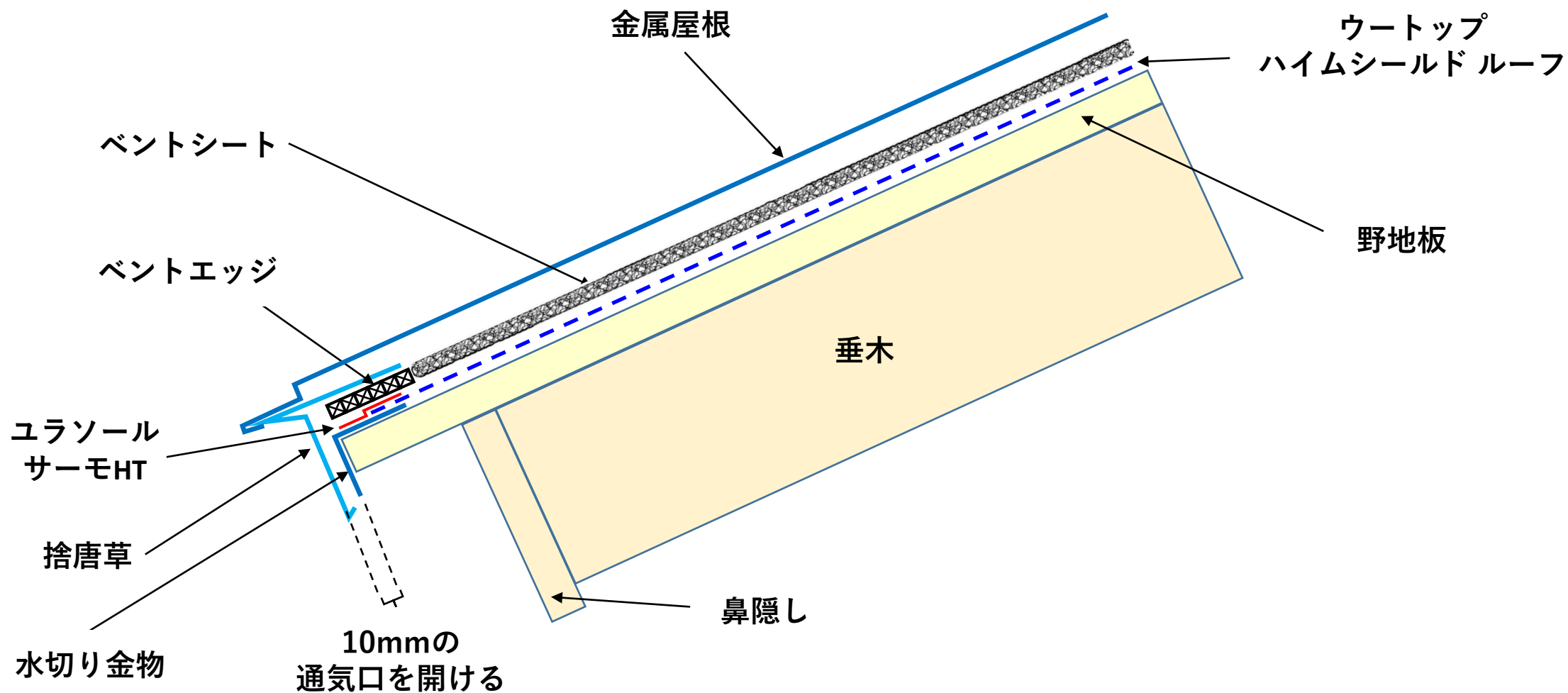


ベントシートを出隅芯に合わせてベントシートを
カットし施工する。

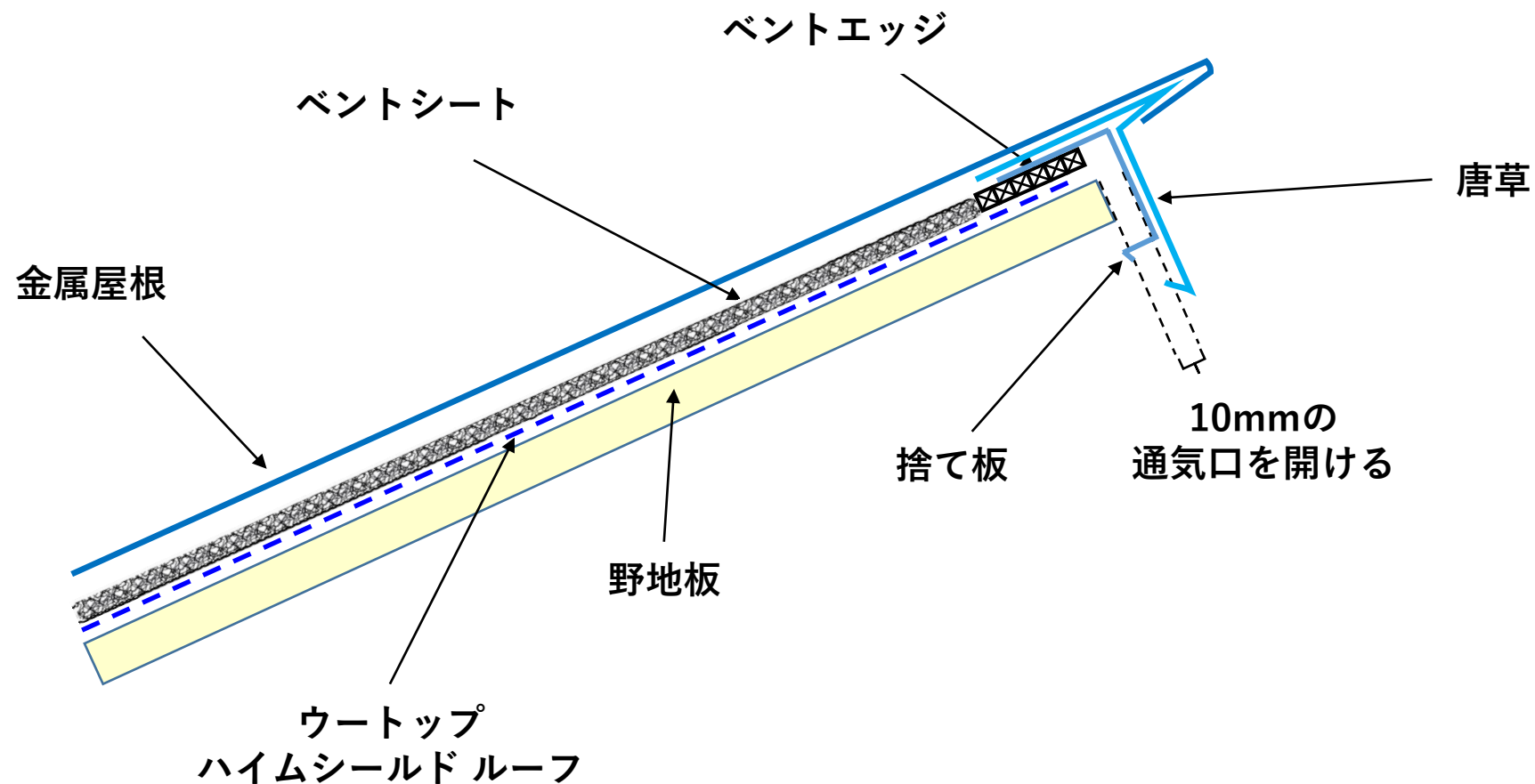
ケラバ部 収まり詳細図



軒先部 詳細図



片流れ屋根 棟部
詳細図 1



片流れ屋根 棟部
詳細図 2

